

ふれあいビタミンあいのまち

うみ・そら・みどりと共に生きる



まきのほら



5 | 5 月号

2008年(平成20年) vol.58



●全国学力テストから見た
次代を担う子どもたちへの取り組み

Photo:手を挙げて、右見て、左見て渡りましょう(牧之原小学校交通教室)

全国学力テストから見た「牧之原市の子どもたち」の現状

小学生
中学生

こんなところできています

- 漢字を読むこと **小****中**
- 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと **小****中**
- メモにまとめること **中**



国語

こんなところが課題です

- 漢字を書くこと **小****中**
- 文章の要約や効率的にメモをとること **小**
- 二つの資料を比較し、情報を読み取ること **中**



こんなところできています

- 四則計算 数と計算領域 **小**
数と式領域 **中**
- 面積の計算や、図形の性質を使って解くこと **小**
- グラフの読み取りや活用 **中**

算数

数学

こんなところが課題です

- 計算式や公式の理解 **小****中**
- 見通しを持ち、筋道を立てて問題を解決すること **小****中**
- 問題文の理解や解答のための条件を整理すること **小****中**

学習・生活状況

こんな子どもたちがたくさんいます (小中学校共通)



- 家庭学習の習慣が身についています。
- *全国平均などと比べても学習時間の差はなく、休日を含め1日の勉強時間が確保されています。



- 学校のルールや友だちとの約束を守ろうとします。
- 住んでいる地域に関心が高く、行事に進んで参加しています。

一方で

- 新しいことにチャレンジしたり、自信を持って活動したりすることが苦手です。

進めています

「早寝・早起き・朝ごはん」活動

規則正しい生活ができているという背景には、PTAの皆さんの取り組みがあります。各家庭では、子どもたちの望ましい基本的な生活習慣づくりを「早寝・早起き」や「朝食」から取り組んでいます。

【PTAが進めている主な活動】

- 地域ぐるみの「あいさつ運動」
- 感受性を高める「朝読書」



- 「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身についている子どもが多く、規則正しい生活ができています。

子どもたちの学力・学習状況は
昨年度実施した全国学力テストの結果から、市内の子どもたちの学力・学習状況が見えてきました。

国語や算数(数学)、総合的な学習の時間など、授業に関心を持ち、意欲的に自分の考えを言ったり、友だちと意見交換をしたりするの好きな子どもたちがたくさんいることがわかりました。

全国学力テストから見た 次代を担う子どもたちへの 取り組み

●問い合わせ 学校教育室 大石 ☎ (53) 2645



全国学力・学習状況調査 (全国学力テスト)とは
全国の小学6年生と中学3年生を対象に、平成19年度から実施されています。国語・算数(数学)の知識・活用に
関する問題と、生活習慣・学習環境などに関する質問により子どもたちの学力・学習状況をつかむ調査です。

全国学力テストの目的は
子どもたちの学力や学習状況を把握し、教育指導や学習の改善などに生かすために実施しています。

全国学力テストの結果は
調査結果は、学習意欲や学習方法の向上につなげるよう、各小中学校で子どもたちの指導に反映されます。
また、市教育委員会では、PTAや学校評議員、小中学校教職員で組織する「牧之原市全国学力・学習状況調査検討改善委員会」を設置し、子どもたちの学力や学習状況などを分析して、今後の教育施策に反映させていきます。



牧之原市教育長
八木 儀一

読書に親しむ活動を中心に 子どもの学力向上を図ります

学習内容がよく理解されている子どもたちは、読書習慣や生活のリズムができていく傾向にあるということが、昨年の「全国学力・学習状況調査」の結果からわかりました。

各学校では、その子が頑張っていることを認め、「こんなふうに勉強するといよいよ」とアドバイスしながら、子どもたちに調査結果を返すようにしました。しかし、子どもたちに十分な指導はできなかったという声もありましたので、今年度は、調査結果が十分生かせるよう努めていきたいと思っております。

また、市教育委員会では「夢や希望を胸に抱き、高いところさしを持った、心豊かでたくましい牧之原の子ども」が健やかに成長できるように、さまざまな施策を講じています。その中から学習に関連した主なものを紹介します。

● ● ● 【教員補助員配置事業】

この事業は、授業を担当教員と教員補助員の二人で進めることで、子どもたちの学習効果を上げよう

と取り組んでいます。一人一人が問題を追求していく過程や、個々の「つまずき」に二人の教員が丁寧にかかわることで、その子どもに応じたきめ細やかな指導が可能になっていきます。この事業は、市内全小中学校で展開しています。

● ● ● 【放課後児童学習支援事業】

この事業は、市内全小中学校で、放課後の時間に、基礎学力の定着を目指した補充学習を行うものです。少人数の子どもに学習支援員が寄り添うことで、子どもたちの理解を深め、より確かな学力の定着を図っています。子どもや保護者からも好評で、こんな声も寄せられています。

— 今までできなかったことができるようになってうれしい。

— 自分の学習のスピードに合わせ、丁寧に教えてもらえるからよくわかる。

— 子どもが算数を好きになったようだ。自信が持てたように感じる。

今年度の全国学力テストも4月22日に終了しました。今年度も、検討改善委員会を立ち上げ、子どもたちの学力向上に役立てていきたいと考えています。

また、子どもたちへの取り組みを核として、あいさつやマナーが向上していくよう「道徳の時間」の研究指定事業にも力を入れていきたいと思っております。

子どもたちの学びがより豊かになるよう、市教育委員会が掲げる「本がすき 人がすき 牧之原がすき」な子どもたちを育むため、保護者の皆さんや地域の方にもさまざまな面からたくさん関わってくださるようお願いいたします。



分析結果から見えてきた 日常生活との関係

子どもたちの学力と日常生活の過ごし方にはとても興味深い関係がうかがえます。

【教育委員会では】

「本がすき 人がすき 牧之原がすき」を合言葉に、市内の幼稚園・保育園・小中学校・高等学校で、朝読書など子どもたちが本に親しむ活動を行っています。

本に親しむことで、子どもたちはたくさん言葉や知識を身につけ、豊かな想像力や

感性を伸ばしていきます。もちろん、そのような目的を意識しなくても、大人と一緒に本の魅力を存分に味わってもらいたいと考えます。

【保護者は】

「早寝・早起き・朝ごはん」活動をPTAが進めています。下の結果を見ると、朝食を食べることが、学力に大きく関係しているようです。

【家庭では】

家族の会話は、特に小学校の段階において、学力を伸ばす要因の一つであると考えられています。

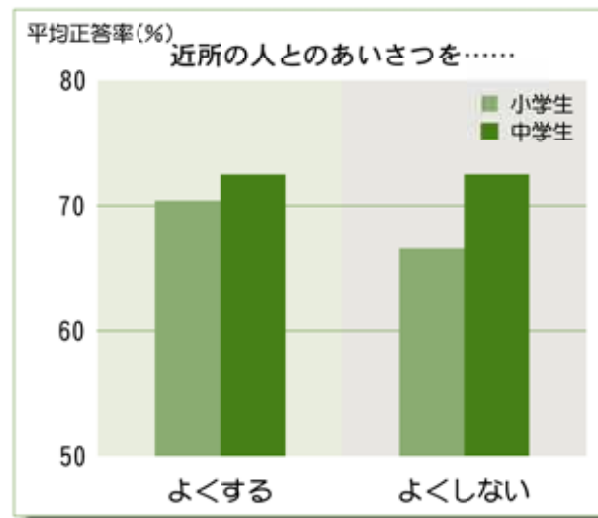
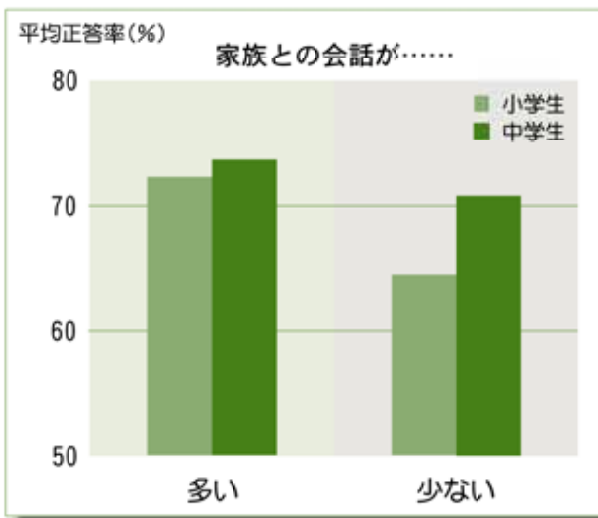
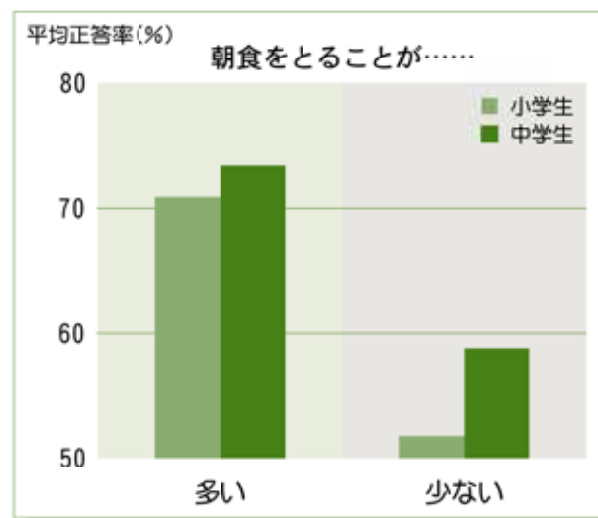
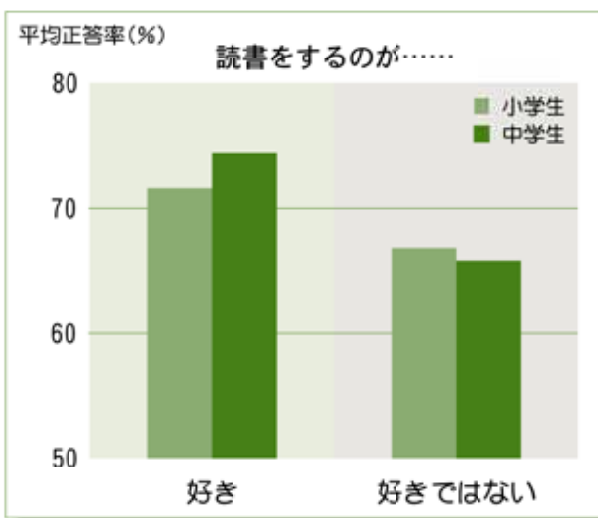
【地域では】

地域の人との交流も、学力と関係があるようです。

近所の方とたくさんあいさつをしていると、答えた子どもたちには、学力が定着している傾向が見られます。

● ● ●
今後とも、学校・家庭・地域が協力して取り組んでいくことが大切です。

学習・生活状況から見た全国学力テストの結果





国土利用計画 牧之原市計画とは

牧之原市総合計画の基本構想に示されている「将来都市像」を実現するため、土地利用の指針と施策などを示したもので、平成27年を目標年次としています。
土地利用の基本方針は、左の「五つの柱」から成り立っています。

地域別の措置（概要）

静波・細江・川崎地域

- ・丘陵地の茶園、庄内田んぼは農地・緑景観として保全。
- ・海岸畑における観光や交流と結びつく多面的農地の活用。
- ・市街地は都市計画道路、生活道路の整備と併せ、宅地化の推進。

勝間田地域

- ・大規模農地による農業の振興と緑景観の保全。
- ・「榛原ふるさとの森」をはじめとする公園・史跡の保全と活用。

坂部地域

- ・大規模農地による農業の振興と緑景観の保全。
- ・空港アクセス道路の整備と、

牧之原地域

- ・東名高速道路牧之原インターチェンジ周辺に茶の流通拠点を核とした広域流通・商業施設の整備。
- ・国道473号バイパスと県道菊川榛原線の整備。

相良地域

- ・市街地は都市計画道路、生活道路の整備と併せ、用途地域に即した土地利用の推進。
- ・台地、丘陵地の茶園は農業基盤整備を進め、農地の保全を図る。

萩間地域

- ・国道473号バイパスの整備。
- ・国道473号バイパス沿いに企業用地を確保、大寄地区には研究・開発型企業の誘致を検討。

地頭方地域

- ・幹線道路による利便性の高い新庄・落居地区に流通・業務施設の誘導。
- ・市街地における都市基盤の整備と用途地域に即した土地利用の推進。

土地利用の基本方針「五つの柱」

美しくゆとりある土地利用の推進（保全の方針）

牧之原大茶園や山林、美しい海岸などの「自然資源」、城跡などの「歴史資源」、富士山の眺望などの「景観」を保全し、美しくゆとりある土地利用を推進する。

地域振興に向けた持続可能な土地利用の推進（開発の方針）

相良牧之原インターチェンジ、御前崎港、富士山静岡空港を「地域振興」に活用。活用には「環境保全」「災害からの安全性」に配慮する。また、住宅需要に対しては、生活基盤を確保してコンパクトな誘導を図る。

市民の安全のための防災対策の推進（防災対策の方針）

河川や海岸、山林をはじめ、市街地とその周辺部で、地震や水害、土砂災害などの自然災害からの被害を未然に防止し、また災害の被害を最小限にとどめ、市民が安全で安心して暮らし続けられる土地利用を推進する。

広域的視点に立った土地利用の推進（広域的視点）

富士山静岡空港の開港や広域幹線道路の整備などが進んでいるほか、市外との交流が増えていることから、近隣市町との連携を視野に入れた土地利用を推進する。

市民意見の反映と市民活動の促進（協働の視点）

市民との対話と意見反映に努め、清掃活動や身近な里山の維持活動など、秩序ある土地利用を効果的・合理的に進めていく。



土地利用区分別の 基本方向（概要）

農用地

- ・優良な農地の確保と、機械化栽培にあった茶園などの基盤整備を推進する。
- ・効率的、安定的な経営体への農地の利用集積を行う。
- ・観光や交流と結びついた農地の多面的な活用を行う。

森林

- ・「森林整備計画」に基づいて、計画的な施策や治山施設の整備を推進する。
- ・森林の多面的な機能が発揮されるよう保全・活用を行う。
- ・空港周辺部は、既存植生などの森林公園として活用する。
- ・市民や企業との協働による身近な里山の保全・復元と活用を行う。

水面・河川・水路

- ・ため池の整備と市民との協働による保全、管理を行う。
- ・勝間田川、萩間川、坂口谷川など主要河川の総合治水対策を推進する。
- ・生物の生息環境や生活環境にゆとりとやすらぎある河川緑地空間を創造する。
- ・農業用水路の計画的な整備と維持管理を行う。

道路

- ・隣接市町と連携を図りながら、体系的な整備を行う。
- ・国道473号バイパス、国道150号バイパス、空港アクセス道路の整備促進。
- ・県道、都市計画道路の整備促進。
- ・既存市街地・集落での生活道路の危険箇所を改善する。
- ・農道の整備と維持管理。

宅地

- ・住宅地は用途地域をはじめとする既存市街地の未利用地を活用する。
- ・工業用地は国道473号バイパス沿いに用地確保の推進。
- ・企業立地の際には周辺環境への影響などに配慮。
- ・観光関連施設や商業施設の立地は幹線道路整備など周辺環境との整合に配慮しつつ誘導を図る。

その他

- ・市民が主体的に参画し、身近な公園の管理、充実を図る。
- ・牧之原インターチェンジ周辺に交流・流通の拠点施設を整備する。
- ・空港アクセス道路沿いは、空港関連産業の誘致を行う。
- ・御前崎港の後背地に港の機能を生かした流通・業務施設の誘導を行う。

この計画は、適正な土地利用を進めるための指針です。

詳細は、牧之原市ホームページ <http://www.city.mizuhara.shizuoka.jp> や情報公開コーナー（榛原庁舎2階市民ラウンジ、相良庁舎1階ロビー）でご覧ください。

必ずご確認ください!! 平成20年度の固定資産税・都市計画税

課税明細書を発送しますので、ご確認ください

平成20年度の「固定資産税 都市計画税 土地・家屋課税明細書」を、5月15日に発送しますので、所有する土地や家屋をご確認ください。

地籍調査に基づく登記が完了
これにより、旧榛原町内の土地の税額が変わります

旧榛原町内における地籍調査の成果に基づく登記が、平成19年2月14日に全地区で完了したことに伴い、平成20年度から固定資産税・都市計画税の課税地積を、台帳地積（登記簿に登記されている面積）に見直しをしました。
これにより、旧榛原町内に土地を所有している方で、課税地積と台帳地積が異なっていた場合は、税額が変わることとなります。

課税明細書の確認方法と計算例

対象となる土地については、平成19年度と平成20年度の「固定資産税 都市計画税 土地・家屋課税明細書」で確認することができます。

【平成19年度 表示例】

固定資産税 都市計画税 土地 家屋課税明細書

所有者コード	1010	所有者氏名	牧之原 太郎
課税地目/構造	家屋屋根	課税地積・床面積(m ²)	税額相当額(円)
静波字坊久	4 47-1	500.00	200.00
土地			
宅地			

【平成20年度 表示例】

固定資産税 都市計画税 土地・家屋課税明細書

所有者コード	1010	所有者氏名	牧之原 太郎
課税地目/構造	家屋屋根	課税地積・床面積(m ²)	税額相当額(円)
静波字坊久	4 47-1	500.00	500.00
土地			
宅地			

①のように、課税地積（200平方メートル）が台帳地積（500平方メートル）より少ない場合は、台帳地積（500平方メートル）へ変更になりますので、評価額と税額は上がります。
一方で、②のように、課税地積と台帳地積が同じ場合は、評価額と税額の変更はありません。

* 1 地積が増加した分、評価額が上がります。
* 2 課税地目が宅地以外の場合、地積が増加した分、税額が上がります。課税地目が宅地の場合は、住宅用地の特例の関係から、地積の増加分以上に上がることもあります。

【計算例】

●住宅の建っていない宅地で、課税地積が200平方メートルから500平方メートルに変わった場合

地積(m ²)	評価額(円)	課税標準額(円)	税額相当額(円)
200	8,000,000	5,600,000	78,400
			5,600,000 × 1.4%

税額相当額が 2.5倍

地積(m ²)	評価額(円)	課税標準額(円)	税額相当額(円)
500	20,000,000	14,000,000	196,000
			14,000,000 × 1.4%

* 計算の便宜上、固定資産税（税率1.4%）のみで計算しています。また、土地の利用状況の変更や負担調整措置は考慮していません。

生活情報 あれこれ

電子申請のご案内

- ▶携帯電話から

 バーコード（QRコード）読み取り機能付携帯電話からどうぞ
- ▶パソコンから
 市のホームページからどうぞ
<http://www.city.makinohara.shizuoka.jp>
 牧之原市 検索



募集

食育推進セミナー 受講生

このセミナー（栄養学級）では年9回、食と健康についての講話や体験実習などが開かれます。
この機会に、自分や家族の健康づくりについて楽しく学んでみませんか。

- 日時 5月29日(休)（第1回目） 午前9時～正午
- 会場 総合健康福祉センター ささづか、相良保健センター ほか
- 対象 市内在住の20歳以上の方
- 申込方法 電話で申し込む
- 参加費 2,000円
- テーブルマナー講座実施時は別途自己負担となります。
- 定員 30人
- 申込期限 5月19日(月)
- 問い合わせ 健康づくり室 大石 ☎(53) 26111

サマージョイントボランティアに参加してみませんか

興味がある方、参加してみませんか。
●活動回数 年8回程度
●活動場所 榛原文化センター など
●対象 市内在住の20歳以上の方

- 申込方法 電話で申し込む
- 参加費 無料（材料費などは自己負担となります）
- 募集定員 50人程度（定員に満たない場合は、開講式以降も受け付けます）
- * 5月23日に開講式が行われます。
- 問い合わせ 榛原文化センター 田中 ☎(23) 0000

5月19日～25日は春の行政相談週間 行政に関する相談は、行政相談委員へ

「困ったことがある」「こうしてほしい」「どこに相談していいかわからない」など、行政に対する苦情や要望、問い合わせなどを聞き、解決の促進を図る窓口になるのが、総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員です。

相談は、口頭、手紙、電話のいずれでも受け付けています。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

- 5月の行政相談日
 - ▶7日(水)=相良総合センターい～ら
 - ▶21日(水)=老人福祉センター相談室（静波）
 - * 時間はいずれも午前10時から正午まで。
 - * 6月以降の相談日は、本紙毎月20日号に掲載している「暮らしのカレンダー」をご覧ください。
- 問い合わせ 秘書広報室 八木 ☎(23) 0052

私たちが相談に応じます



松林純子委員
男神500番地5
☎(54) 0371



塚本榮治委員
細江4427番地21
☎(22) 4764

アナログテレビ放送が 地上デジタル放送に変わります

平成23年7月24日までに現在のテレビ放送（地上アナログ放送）が終了し、地上デジタル放送が始まります。

デジタルテレビへの買い換えやデジタルチューナーの取り付けなど、また、共同受信施設で受信されている方は、施設のデジタル化などの対応をお願いします。



●問い合わせ
総務省地上デジタルテレビジョン放送
受信相談センター ☎0570 (07) 0101

メールマガジン 「静岡まきのはら倶楽部」配信中

牧之原市では、牧之原緑茶トーク（市長の行政報告）をはじめ、旬のイベント情報や不審者情報などの情報を、インターネットメールで毎週お届けするメールマガジン「静岡まきのはら倶楽部」を配信しています。市のホームページから配信登録ができますので、ぜひご利用ください。

<http://www.city.makinoharashizuoka.jp>

牧之原市 検索

●問い合わせ
秘書広報室 加藤 ☎(23) 0044

お知らせ

給水工事は 牧之原市指定業者へ

上水道の給水工事は、市が指定する業者へ依頼してください。現在、市内35社、市外103社が指定されています。新たに次の業者が指定され

●新規指定業者 ▼岩堀電設(株)(大江)
●問い合わせ 水道室 政野 ☎(23) 0082
●申し込み多数の場合は、抽選で決定します。
●申込期限 5月20日(火)
●申込先 静岡県立焼津青年の家 名倉 ☎0554(624) 4675
●定員 15家族(60人程度)
●参加費 ▼小学生以上1140円 ▼3歳未満11300円
●申し込み方法 電話で申し込み
●会場 焼津青年の家とその周辺
●日時 6月7日(土)、8日(日)の1泊2日 午前10時～午後10時

戦没者春季追悼式・ 慰霊大祭が開かれます

●日時 5月21日(火) 午後1時30分～
●会場 榛原文化センター
●問い合わせ 地域福祉室 福代 ☎(23) 0070
●相良高校を
見学してみませんか
相良高校を多くの方に知

資源回収の日

期 日	実 施 団 体
5月10日(土)	榛原ふたば幼稚園父母の会
11日(日)	片浜小学校PTA
18日(日)	相良区
25日(日)	秋間小学校PTA 地頭方小学校PTA
6月1日(日)	牧之原小学校PTA 坂部小学校父母と先生の会

ましたのでお知らせします。
●問い合わせ 水道室 政野 ☎(23) 0082

てもらうためにオープンスクールの開きます。
ぜひ、ご覧ください。
●期間 5月12日(月)～16日(金) 午前8時30分～午後5時
*16日の午後は、PTA総会のための午前中のみ。
●公開内容 授業風景や校舎部活動見学
●対象 在校生の保護者や中学生とその保護者、地域の方など
●問い合わせ 相良高校教務課 伊藤 ☎(52) 1133

勇気を出して再出発を！ 看護師等再就業相談

看護現場の経験がある相談員が相談に応じます。
●日時 5月10日(火) 午前10時～午後2時
●会場 総合健康福祉センター さざんか
●相談費用 無料
*事前に名前などをご連絡ください。
●問い合わせ (株)静岡県看護協会 静岡県ナースセンター 諸田 ☎054(202) 1761

藤枝特別支援学校 わんぱく教室

就学前の療育と相談を行います。
●期日 3月13日(金)(初回)
●会場 藤枝特別支援学校
●対象 障がいのある5歳児(4月2日現在)とその保護者
●申込方法 電話で申し込み
●申込期限 5月9日(金)
*説明会は5月22日です。
●申込先 藤枝特別支援学校 地域連携課 ☎054(636) 1891

防衛省採用試験

●受験資格 大学を卒業した38歳未満の方
●試験日 7月1日(火)
●技術海曹
●受験資格 ▼免許の部1120歳以上で国家免許資格を持つ方 ▼大学・短期大学・高専卒の部1120歳以上で、工科系の大学・短期大学を卒業、または高専卒業の方(見込み含む)
●試験日 6月30日(日)
●問い合わせ 自衛隊静岡地方協力本部 ☎054(261) 3151

保健・子育て

保育園の園庭で 遊びませんか

市内の保育園では、未就園児親子が、自由に遊べるように、園庭を開放しています。

開放日	開放施設
月曜日	静波保育園
火曜日	坂部・地頭方保育園
水曜日	静波西・牧之原保育園
木曜日	細江・秋間保育園
金曜日	勝間田・大沢・菅山保育園

*時間はいずれも午前10時～正午
*祝日は開放しません

榛原ふたば幼稚園 施設開放と育児相談

子育て支援として、園庭、遊戯室、図書コーナーなどの施設の開放をしています。ほか、教育や保育に関する相談も行っています。
●施設開放日 月曜日・水曜日・

表紙の写真



緑豊かな季節になり、私にとって心が一番落ち着く季節になりました。さて、表紙の写真は牧之原小学校の交通教室。登校班ごとに、安全な歩行や正しい横断歩道の渡り方を、交通安全指導員の方などに教えてもらいました。指導員が「手を挙げて」と教えると、児童は元気よく手を挙げて、渡っていました。皆さん、この1年間交通事故に十分注意し、少しでも事故の無い市にしていきたいです。

金曜日(祝日は休み。曜日変更の場合もあります)
●開放時間 午前10時～午後4時
●育児相談
●日時 毎月第1・第3土曜日 午後0時30分～午後1時30分(祝日は休み)
●対象 市内在住の方
●問い合わせ 榛原ふたば幼稚園 市川 ☎(22) 0178

地場産品を使った 料理集ができました



市教育委員会ではこのほど、「地場産品を使った料理集」を作りました。これは、静岡県の委託事業「学校給食地場産品導入モデル事業」をもとに、学校給食関係者や生産者などによる「牧之原市相良地区学校給食地場産品導入推進協議会」を立ち上げ、地場産品の学校給食への利用を推進するため、作られたものです。

この料理集は、市内全世帯へ配布しますので、家庭でご活用いただき、地場産品や学校給食に親しんでください。



●問い合わせ 牧之原市学校給食センター 森田 ☎(52) 3184

集まれ!

まきのほら

KIDS

たけだ けんしん
武田 健伸くん(3歳)



平成16年12月18日生(静波)

働く車が大好き。保育園に元気に通っているよ。妹にも優しいお兄ちゃんです。

やべ こうま
矢部 昊馬くん(2歳)



平成17年5月27日生(波津)

トミカと孫悟空が大好き♥
雨ニモ風ニモ暑サニモマケズお散歩いっぱいしようね!

ひらやま ふうか
平山 楓華ちゃん(1歳)



平成19年3月6日生(神寄)

楓華の笑顔がみんな大好き。これからも元気いっぱい子育てね。

にしがわ うみ
西川 侑実ちゃん(2歳)



平成17年8月17日生(大沢)

幼稚園だあーいすき♥
ねえねのゆり組帽子と園服着て、ごきげんう〜ちゃん♪

あおいし じだい
大石 時大くん(1歳)



平成19年3月19日生(川崎)

ボールと車が大好き♥
お姉ちゃんにいっぱい遊んでもらうよ!!

KIDS

次回の募集は...

6月5日(木) 8:15~
掲載希望のキッズを
受け付けます。

- 申込資格
掲載時点で、市内に住んでいる4歳未満のキッズ。
- 申込先・問い合わせ
☎(23)0044(秘書広報室)

受付時間を
守ってネ!



トピック pick up!

牧之原サービスエリアで大好評! 地場産品の直売所「やさい村」

このほど、地場産品を扱う直売所「やさい村」が、東名高速道路下り線牧之原サービスエリアにオープンしました。

このやさい村は、牧之原市内の野菜農家で作る団体「まきのほら夢市場」(会長 山本義明さん)が運営しているものです。

ここでは、地元で採れる新鮮で旬の野菜や果物をはじめ、キムチなどの手作りの加工品も直売されています。

このやさい村を訪れた大阪の方は、「新鮮さ一目でわかる」「直売だから安くていい」などと、この直売所を高く評価していました。

土日には、県内外からのお客さんも多く訪れ、にぎわいをみせています。



写真上/今が旬のタケノコなど、野菜の新鮮さに喜ぶお客さん
写真左/地場産品を扱うやさい村に「入村」するお客さん